

令和2年度 中学生対象第5回
「進路を考える学習会～めざせ医療のしごと～」
を開催しました。

- 1 日 時 令和3年3月2日（火）9：45～11：35
- 2 場 所 新庄市立萩野学園
- 3 対 象 者 新庄市立萩野学園 8年生 42名
- 4 講 師 訪問看護ステーションあたしん家 管理者(看護師) 青柳 紀子 氏
舟形調剤薬局 管理薬剤師 佐々木 唯 氏
金山調剤薬局 管理薬剤師 安食 俊輔 氏
特別養護老人ホームみどりの大地 介護福祉士 松田 直也 氏
介護福祉士候補者 アルビ・バタラ・ピナユンガン 氏
- 5 主 催 山形県最上総合支庁 （協力：最上地域保健医療対策協議会）
- 6 実施状況

講師の方々から具体的な仕事内容、この職を目指したきっかけ、やりがいなどについて講話をしていただいた後に体験学習を行いました。

生徒の皆さんからは、「体験を通して、その職の内容を幅広く知ることができました。」「最上の医療・福祉の現状が知れたし、医療・福祉の職業が将来の選択肢に加わりました。」「将来なりたい職業について考えることができ、とても良い機会でした。」といった感想が寄せられました。



看護師による講話



薬剤師による講話



介護福祉士による講話



看護師による体験
(血圧測定の説明)



薬剤師による体験
(薬の飲み合わせ疑似体験)



介護福祉士による体験
(車いす体験)